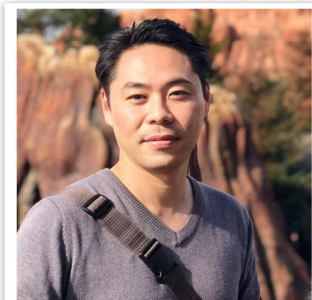


# 9月度新入会員のご紹介



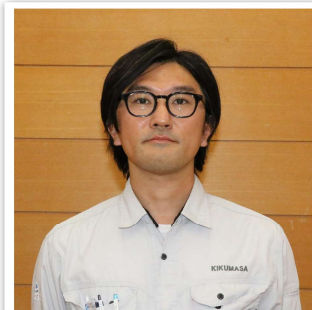
## ドラゴン支部

若林 賢太郎さん  
(有)桂工務店  
取締役社長



## 南西支部

山谷 憲司さん  
筑波電気工事(株)  
代表取締役



## 県央海浜支部

鈴木 大介さん  
(株)菊正塗装店  
専務取締役

会員は辞書の  
1ページ!



茨城同友会会員数

# 305名

10月13日理事会時点

支部	日立支部	県央海浜支部	水戸支部	南西支部	県西支部	ドラゴン支部
会員数	38	27	115	66	28	31

## 11月例会案内

【日立支部】  
11月4日(水)18:00~  
日立地区産業支援センター  
Zoom併用  
吉澤 幸太さん  
(有)エイトプランニングオフィス  
代表取締役

【県央海浜支部】  
11月20日(金)18:00~  
常陸太田市商工会館  
Zoom併用  
白土 正博さん  
(同)パーソナルエイド  
代表社員

【水戸支部】  
11月25日(水)18:00~  
茨城県総合福祉会館  
Zoom併用  
高橋啓介さん  
建築工房アーテック  
代表

【南西支部】  
11月24日(火)18:00~  
つくば市コミュニティ棟  
Zoom併用  
高野勝憲さん  
(株)ベストランド  
代表取締役社長

【県西支部】  
11月18日(水)18:00~  
Zoom配信

【ドラゴン支部】  
11月12日(木)19:00~  
Zoom配信  
穴沢あけみさん  
(株)江戸てん  
代表取締役

☆参加お申し込みはe.doyuまたは事務局まで!

No.292号 2020年10月31日

# DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会  
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階  
Tel:029-243-8230  
Fax:029-243-7225  
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

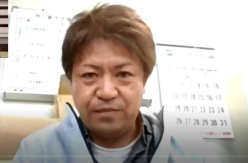
お待ちしております!

## 第21期経営指針を創る会開講!!



講師  
鴨原育子先生

経営指針委員長  
永岡誠司さん



第21期の経営指針を創る会が10月29日のプレ講座からスタートしました。

コロナ禍ということもあり、今回はZoomでのオンライン講座から始まり、同友会の経営指針とは何か、また受講の流れといった内容の説明がありました。

受講生から自己紹介と受講のきっかけの1分間スピーチがあり、委員会からも受講の心得や今後サポートしていくグループ分けの概要が説明され、委員・OBの自己紹介もありました。

今回は例年の第1講にあたる顔合わせと受講生の現状の会社の問題、経営者としての悩みについてもスピーチがあり、ブレイクアウトセッションを使って、現状の課題を委員・OBとも共有しました。

翌日から個別面談もスタートし、いよいよ本格的な指針づくりが始まります!

## 第48回青年経営者全国交流会がZoomにて開催されました

9月17~18日、オンラインで第48回青年経営者全国交流会が「志高く集い仲間と未来に挑む~青年部50年の歴史を紡ぎ、今こそ同友会運動と企業経営は不離一体の実践を~」をスローガンに行われ、全国から約1500名が参加しました。1日目は「経営者の全人格的成長」「人を生かす経営の実践」「社員が輝く企業づくり」などをテーマに、14の分科会がそれぞれZOOMで行われ、第1分科会では茨城同友会の(株)つくば食品代表取締役八巻大介さんがコトネイターを務めました。2日目はZOOMミーティングをYOUTUBEでライブ配信する形式で実施。主催者を代表して広浜泰久・中同協会長から「この場を青年経営者の切磋琢磨の場として最大限に活用してほしい。そして自主・民主・連帯に基づく組織運営を学び取り、力を合わせて素晴らしい日本をつついでいく先頭に立つ気概を持って進んでいきましょう」と青年部への期待を込めたご挨拶がありました。また、毎年恒例となっているバトンリレーでは次回開催の岐阜同友会にバトンが引き継がれ、石川朋之・中同協青年部連絡会代表からご挨拶がありました。





# 9月例会報告



## 日立支部

9月2日(水) 日立地区産業支援にて・zoom同時配信  
報告者:菊池 剛さん 菊池測量登記事務所  
『飽和市場を打開できるか!? ~事業定義再設定~』



9月例会は、コロナの影響を考慮し、例会参加者を制限したリアル例会と、zoomによるバーチャル例会を併用したハイブリッド例会で行われました。今期を通しての日立支部の例会テーマは「事業定義」です。日立支部長の菊池剛さんに、土業の立場でのご報告をいただきました。土地家屋調査士は、国家資格として、収益を上げる業務範囲が法的に保護されている業界です。しかし昨今では、このような土業でさえ持続性が保証されるものではありません。菊池さんは、今まで蓄積してきた「はかる」技術を、自社の事業の中核となる強みと捉え直し、自分たちの仕事は、「暮らしと事業の価値向上支援業」として、未来を見据え直し、果敢に挑戦し続けています。すぐに具体的な成果に結びつくことばかりではありませんが、菊池さんのその挑戦する姿、もが姿、試行錯誤を繰り返すその姿から、多くの学びを得ることができた例会報告になりました。

どんなにすばらしい商品やサービスでも必ずやライフサイクルの成長期～衰退期を迎えます。事業定義を再設定するということは、商品やサービスのライフサイクルと同じように自社を衰退させないための手法であり、自社の強みを顧客価値から逆算して収益化する経営手法だとお話しいただきました。事業定義を再設定し続けることは、成長の山を連ね右肩上がりの峰を作り続けるようなものです。現在のようなコロナ下でも、成長していけるきっかけを探るうえでも、参加した多くの会員に自社の事業を見つめ直すいい機会となる例会になりました。

(レポート:内山 庄栄さん)

## 県央海浜支部

9月15日(火) zoom配信  
報告者:高村 尚志さん (株)リレーション 代表取締役  
『不況だからこそそのムダを省くには～水球から学んだ経営手法～』



県央海浜支部9月例会は、支部長である高村尚志さんに報告いただきました。普段の高村さんの雰囲気とはまた違い、会社では社員各々の個性を生かしながら効率を上げることに真摯に取り組まれている新たな一面を垣間見ることが出来ました。わたしたち経営者は、会社経営をしていくにあたり、社員に対して、こういう風にやるべきだという「やり方」までの指示をしていることが多いと思います。しかし高村さんはゴールを決めて、そのゴールにたどり着くまでの過程は社員が自分で決めていいというやり方をしています。ストレスが掛からず、行動的にも、結果として責任もつき、自分のやりやすいやり方をしているという点が、とても学びになりました。

固定化されることと成長し続けること。これを両方のバランスでその時々々のシチュエーションによって変えていく。失敗を恐れるからこそ、逆に前に出よう。そういう両方のバランスを経営者として持っているということが大切なんだということも教えていただきました。今まさに新しいことを自分で考えて始めようとしている高村さん。次回の報告が今から楽しみです。

(レポート:矢内 久子さん)

必ず例会には何かある。見つけてみようよ 明日のヒント!

## 水戸支部

9月23日(水) 茨城県総合福祉会館にて・zoom同時配信  
報告者:徳田 徹也さん 徳田社会保険労務士事務所 代表  
『大変な時 大きく小さく変える時』



水戸支部9月例会は、徳田社会保険労務士事務所代表徳田哲也さんの報告で「大変な時大きく小さく変える時」と題して報告いたしました。数字を元に経営戦略を立て、お金をかけてマーケティング・人材育成をして、働く環境を整えて経営の安定を整える戦略をしながら、課題・目標を明確にして10年先のなりたい姿を目指す発表でした。又、会場では労働環境分析シート・SWOT分析・ロスSWOT分析・自社の歴史と自分の歩みの資料も配布されて分かりやすかった内容でした。グループディスカッションでは自分の課題を見つけた人や、同友会で学んだ事を生かしたい事が見つかった内容でした。大変な時こそ今、勉強をして実践をしてコツコツと変化させなければいけないと思います。

(レポート:小松崎 裕康さん)

## 南西支部

9月24日(木) 二の宮交流センターにて・zoom同時配信  
『同友会ってどうゆう会?これに参加すれば同友会がよく分かる!』



今回のオリエンテーションは「同友会活動を止めない」をモットーに目的は2つです。コロナ禍では多くの企業が現状維持に四苦八苦している。同友会も然りです。その中で一つ目は新しい辞書の1ページとして共に学ぶ仲間を増やすことと共に折角同友会に入会したが同友会の活動の良さを理解しないまま退会される方がいるので同友会の活かしたと知って頂く事。次に新会員のPRと交流です。

オリエンテーションは会社説明会と同じであると考え、プログラムを構成しました。

①同友会の目的・理念(高谷代表理事)からはじまり、②同友会の活用方法として経営指針(須藤さん)、社員教育(宇田川さん)を活用した自社の取り組みは話して頂きました。③最後に「私と同友会」というテーマで不離一帯への葛藤、学びについて話して頂きました(筑波さん、浜路さん)。新会員の皆さんにとっては目的・理念があって活用方法(手段)があり、不離一帯の活動をしながら取り組んでいる経営者の姿は何年後かの自分であると想像できたと思います。話して頂いた全ての人が実体験の基づく内容であり、共感と共に内容の濃いオリエンテーションになりました。感謝です。

(レポート:物江 学さん)

## ドラゴン支部

9月10日(木) zoom配信  
報告者:横田 稔さん (株)リモデル・プロ 代表取締役  
『リフォームで変わるのはお家だけ?生活も笑顔が変わる!』



創業3年目、リフォーム業を営んでいる横田さん、コロナ禍でも業績を伸ばしているとのこと。「とりあえずやってみる精神」。セルフビルドで自宅建築を2度経験。その経験から印刷会社のサラリーマンから建築業界に転職。前職では不振のリフォーム事業部を見事に黒字化。その後独立起業。これも「とりあえずやってみる」横田さんは困難なことでもざらっと簡単に言います。リフォーム事業は顧客管理や実績をデータ化しお客様との信頼関係を構築がリピートに繋がる。トイレのリフォームしながら、バスルームやキッチンのお掃除(笑)牛久市内には同業他社がひしめく中、前職での経験から従業員やいわゆる下請けさんとの関係も大事に、「人を生かす経営」を実践されています。グループディスカッションのテーマは「あなたの会社の顧客管理」 ZOOMでのディスカッションとなりましたが、なんの問題もなく各社の状況を話合うことができました。起業して3年目(株)リモデル・プロの益々の発展と続きの報告も期待したいところです。

(レポート:岩佐 英明さん)